

2010年度事業計画案

特定非営利活動法人日本バードレスキュー協会

I 事業の実施方針

2010年度も前年度に引き続き、野生傷病鳥の救護活動を通して我々をとりまく豊かな自然への理解を深め、自然との共生関係の構築を目指すと同時にその活動を担う次世代を育成することも目標とする。

会員の募集拡大と飼養ボランティアの育成を実施し、穂谷事務所での傷病鳥飼養・リハビリテーション実施の早期実現を図る。

その他の事業については、実施しない。

II 事業の実施に関する事項

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 野生傷病鳥の救護と野生復帰

【内 容】	事務所における傷病鳥の救護・リハビリ活動		
【実施場所】	事務局		
【実施日時】	通年		
【事業の対象者】	一般依頼者		
【収 入】	0 千円		
【支 出】	520 千円(内訳)		
	餌・飼料代	30 千円 × 12 月 =	360 千円
	薬品代	5 千円 × 12 月 =	60 千円
	飼養消耗品(ケージ等)		100 千円

(2) 救護技術の向上、知識の蓄積

【内 容】	野鳥救護講習会の開・共催		
【実施場所】	大阪市		
【実施日時】	年2回		
【事業の対象者】	一般市民		
【収 入】	0 千円		
【支 出】	200 千円(内訳)		
	書籍代	50 千円 × 2 回 =	100 千円
	講習会等参加費	40 千円 × 2 回 =	80 千円
	学会等会費		20 千円

(3) 野生傷病鳥の救護活動を通じての環境教育

【内 容】	室内学習会・自然観察会		
【実施場所】	事務局		
【実施日時】	年2回		
【事業の対象者】	小中学生		
【収 入】	0 千円		
【支 出】	100 千円(内訳)		
	配布資料作成代	25 千円 × 2 回 =	50 千円
	消耗品	25 千円 × 2 回 =	50 千円

(4) 野生鳥類の救護に関わる資料収集及び調査・研究活動

当該年度は実施予定なし

(5) 鳥類や自然環境の基礎情報の収集解析

① 分布情報の収集と解析

当該年度は実施予定なし

② 生態・行動調査

【内 容】	大阪府下の鳥類相調査		
【実施場所】	大阪府下の鳥類相調査		
【実施日時】	月1回		
【事業の対象者】	一般市民		
【収 入】	0 円		
【支 出】	16 千円(内訳)		
	備品・消耗品費	4 千円 × 4 月 =	16 千円

③ 地理情報システム・データベース構築

当該年度は実施予定なし

(6) 鳥類や自然環境の保全施策の立案提言

① 希少種の保護

【内 容】 保全施策に関わる希少鳥類の生息実態調査
【実施場所】 大阪府下
【実施日時】 2か月ごと
【事業の対象者】 一般市民
【収 入】 0 円
【支 出】 60 千円(内訳)
 消耗品 10 千円× 4 回= 40 千円
 資料作成代 5 千円× 4 回= 20 千円

② 人との軋轢のある種の保護管理

当該年度は実施予定なし

(7) 自然環境の保全と調査研究についての普及啓発

① 機関誌の編集発行

【内 容】 会報の発行
【実施場所】 事務局
【実施日時】 3か月ごと
【事業の対象者】 一般市民
【収 入】 0 円
【支 出】 400 千円(内訳)
 印刷費 ## 千円× 4 回= 400 千円

② ホームページ等による鳥類と自然環境についての普及啓発

【内 容】 ホームページの開設・管理
【実施場所】 事務局
【実施日時】
【事業の対象者】 会員および一般市民
【収 入】 0 円
【支 出】 60 千円(内訳)
 レンタルサーバー 5 千円× 10 回= 50 千円
 ドメイン取得・維持 10 千円× 1 回= 10 千円

③ 鳥類調査等の講習会の開催

当該年度は実施予定なし

2 その他の事業

(1) 物品の販売

その他の事業は実施予定なし

2010年度 特定非営利活動に係る事業 収支予算案

特定非営利活動法人日本バードレスキュー協会

2010年4月1日から2011年3月31日まで

(単位 千円)

科 目	予算額	備 考
I 収入の部		
1 入会金・会費収入		
運営会員会費収入	250	5千円 × 50人
普通会员会費収入	750	3千円 × 250人
協力会員会費収入	20	1千円 × 20人
賛助会員会費収入	50	10千円 × 5口
2 事業収入		
(1)野生傷病鳥の救護と野生復帰	0	※
(2)救護技術の向上、知識の蓄積	0	※
(3)野生傷病鳥の救護活動を通じての環境教育	0	※
(4)野生鳥類の救護に関わる資料収集及び調査・研究活動	0	※
(5)鳥類や自然環境の基礎情報の収集解析		
①分布情報の収集と解析	0	※
②生態・行動調査	0	※
③地理情報システム・データベース構築	0	※
(6)鳥類や自然環境の保全施策の立案提言		
①希少種の保護	0	※
②人との軋轢のある種の保護管理	0	※
(7)自然環境の保全と調査研究についての普及啓発		
①機関誌の編集発行	0	※
②ホームページ等による鳥類と自然環境についての普及啓発	0	※
③鳥類調査等の講習会の開催	0	※
3 その他の事業繰入金収入	0	
4 寄付金収入	600	
(A)当期収入合計	1,670	
前期繰越収支差額	454	
(B)収入合計	2,124	
II 支出の部		
1 事業費		
(1)野生傷病鳥の救護と野生復帰	520	※
(2)救護技術の向上、知識の蓄積	200	※
(3)野生傷病鳥の救護活動を通じての環境教育	100	※
(4)野生鳥類の救護に関わる資料収集及び調査・研究活動	0	※
(5)鳥類や自然環境の基礎情報の収集解析		
①分布情報の収集と解析	16	※
②生態・行動調査	0	※
③地理情報システム・データベース構築	0	※
(6)鳥類や自然環境の保全施策の立案提言		
①希少種の保護	60	※
②人との軋轢のある種の保護管理	0	※
(7)自然環境の保全と調査研究についての普及啓発		
①機関誌の編集発行	400	※
②ホームページ等による鳥類と自然環境についての普及啓発	60	※
③鳥類調査等の講習会の開催	0	※
2 管理費		
旅費交通費	50	
通信費	30	
光熱費	20	
消耗品費	100	
諸会費	50	
3 予備費	50	
(C)当期支出合計	1,656	
(A)-(C)当期収支差額	14	
(B)-(C)次期繰越収支差額	468	

※ 積算は事業計画書に記載

2010年度 その他の事業 収支予算案

特定非営利活動法人日本バードレスキュー協会

2010年4月1日から2011年3月31日

(単位 千円)

科 目	予算額	備 考
I 収入の部		
1 事業収入		
物品の販売	0	
(A)当期収入合計	0	
前期繰越収支差額	0	
(B)収入合計	0	
II 支出の部		
1 事業費		
物品の販売	0	
2 予備費	0	
3 特定非営利活動事業繰入金支出	0	
(C)当期支出合計	0	
(A)-(C)当期収支差額	0	
(B)-(C)次期繰越収支差額	0	